

平成28年度

第13回大分県教育委員会 議事録

日 時 平成28年9月27日(火)
開会13時50分 閉会14時54分

場 所 教育委員室

平成 2 8 年度
第 1 3 回大分県教育委員会

【議 事】

(1) 議 案

第 1 号議案 教職員の懲戒処分について

第 2 号議案 平成 2 9 年度大分県立特別支援学校高等部・専攻科入学
定員等について

第 3 号議案 平成 2 9 年度県立高等学校入学定員について

(2) 報 告

平成 2 8 年度歴史博物館特別展及び先哲史料館秋季企画展について

(3) 協 議

大分県教育功労者表彰について

(4) その他

【内 容】

1 出席者

委 員	教育長	工 藤 利 明
	委員	林 浩 昭
	委員	岩 崎 哲 朗
	委員	松 田 順 子
	委員	首 藤 照 美
	委員	高 橋 幹 雄

欠席委員なし

事務局	教育次長	宮 迫 敏 郎
	教育次長	岩 武 茂 代
	教育次長	木 津 博 文
	参事監兼教育財務課長	森 崎 純 次
	教育改革・企画課長	能 見 駿一郎
	教育人事課長	藤 本 哲 弘
	福利課長	中 村 均 子
	義務教育課長	米 持 武 彦
	生徒指導推進室長	樋 口 哲 司
	特別支援教育課長	後 藤 みゆき
	高校教育課長	姫 野 秀 樹
	社会教育課長	曾根崎 靖
	人権・同和教育課長	甲 斐 順 治
	文化課長	佐 藤 晃 洋
	体育保健課長	井 上 倫 明
	屋内スポーツ施設建設推進室長	山 上 啓 輔
	教育改革・企画課主幹	伊 藤 功 二
	教育改革・企画課主査	石 丸 一 輝

2 傍聴人

4 名

開会・点呼

(工藤教育長)

それでは、委員の出席確認をいたします。
本日は、全委員が出席です。

ただいまから平成28年度 第13回教育委員会会議を開きます。

署名委員指名

(工藤教育長)

本日の議事録の署名委員でございますが、岩崎委員にお願いしたいと思っております。

会期の決定

(工藤教育長)

本日の教育委員会会議はお手元の次第のとおりです。
会議の終了は14時50分を予定しています。
よろしく申し上げます。

議 事

(工藤教育長)

はじめに、会議は原則として公開することとなっておりますが、会議を公開しないことについてお諮りします。

第1号議案及び協議の は人事に関する案件でございます。

また、第2号議案及び第3号議案は、平成29年度の県立学校の入学定員等を決定するものですが、各学校の現時点での志望状況など、一般

に公開することが適当でないことも含め、率直に議論する必要があります。

こうしたことから、第1号議案、第2号議案、第3号議案及び協議の公開しないことについて委員の皆さんにお諮りいたします。

公開しないことに賛成の委員は挙手をお願いします。

(採 決)

それでは、第1号議案、第2号議案、第3号議案及び協議の については、非公開といたします。

本日の議事進行は、はじめに公開による議事を行い、次に非公開による議事を行います。

【報 告】

平成28年度歴史博物館特別展及び先哲史料館秋季企画展について

(工藤教育長)

それでは、報告第1号「平成28年度歴史博物館特別展及び先哲史料館秋季企画展について」佐藤文化課長から報告いたします。

(佐藤文化課長)

報告第1号「平成28年度歴史博物館特別展及び先哲史料館秋季企画展について」報告いたします。両館の年間行事については、6月の教育委員会会議において紹介させていただきましたが、いよいよ年度内で一番大きな企画展の時期がまいりました。

まず、歴史博物館開館35周年記念特別展「生誕200年記念 賀来飛霞 おおいたから日本の近代を切り拓く 」について説明いたします。お手元のチラシをご覧ください。開催期間は、10月14日(金)から11月20日(日)までを予定しています。

賀来飛霞は、幕末日本の三大本草学者の一人と称されており、現在の豊後高田市出身で、宇佐市安心院町で医業に従事していた本草学者です。賀来飛霞は、全国各地を巡り歩いて動植物の生態をくわしく観察・記録し、数多くの写生図を描きました。これらの写生図は、日本近代植物学の成立に大きく貢献したと高い評価を得ております。また、賀来飛霞の学識は、蘭学などを背景として大砲鑄造事業や河童の研究など、様々な分野に及んでいます。この特別展では、色鮮やかな動植物の写生図を中

心に、賀来飛霞ゆかりの資料を展示し、賀来飛霞が日本の近代化に果たした役割を紹介いたします。

続きまして、先哲史料館秋季企画展についてご説明いたします。お手元のチラシ「空海への思いと山の聖 記録が語る豊後国と高野山」をご覧ください。10月1日(土)から11月13日(日)までの開催を予定しています。

大分県の伝統行事の一つに「お接待」があります。弘法大師の縁日に、地域や家々で小豆ご飯などを炊いたり、お菓子を用意して訪れた人々を接待する行事です。大分県に根付いていた、このような伝統行事にみられる弘法大師への思いについて、ご寄贈いただいた高野山本覚院文書をはじめ、高野山や和歌山県立博物館からお借りした史料等を展示いたします。その中で、中世における大友氏、近世における臼杵藩稲葉氏などと高野山とのつながりも紹介いたします。

これらの企画展が、多くの皆様にふるさとの歴史や先哲に興味・関心を抱いていただくきっかけとなるよう、広報等にも努めてまいります。

以上でございます。

(工藤教育長)

ただ今説明のありました報告につきまして、ご質問・ご意見等のある方はお願いします。

(林職務代理者)

賀来飛霞には非常に興味があります。県内で薬草づくりを行おうとする動きがありますが、展示と関連づけたりはするのでしょうか。

(佐藤文化課長)

現在、杵築市の旧山香農業高校跡地で薬用植物の栽培に着手し産業化を目指す取組が行われていますが、今回の展示に絡めて、歴史博物館で杵築市での取組を紹介したり、杵築市で賀来飛霞展の案内をするような連携した取組を検討しています。

(工藤教育長)

それでは、先に非公開と決定しました議事を行いますが、その前に、公開でその他、何かございますか。

では、先に非公開と決定しました議事を行いますので、関係課室長のみ在室とし、その他の課室長及び傍聴人は退出してください。

(関係課以外及び傍聴人退出)

【議案】

第1号議案 教職員の懲戒処分について

(工藤教育長)

それでは、第1号議案「教職員の懲戒処分について」提案しますので、藤本教育人事課長から説明いたします。

(説明)

(工藤教育長)

ただ今、説明のありました議案について審議を行います。ご質問・ご意見等のある方はお願いします。

(質疑・意見等)

(工藤教育長)

それでは、第1号議案の承認についてお諮りいたします。第1号議案について承認される委員は挙手をお願いします。

(採決)

(工藤教育長)

第1号議案については、提案どおり承認します。

第2号議案 平成29年度大分県立特別支援学校高等部・専攻科入学定員等について

非公開であったが意思決定がなされたため要旨を公開するもの

(教育委員会事務局)

説明概要

- ・策定の考え方について
- ・進路希望調査の結果について
- ・入学定員(案)について
- ・訪問教育実施校について

(教育委員からの意見)

- ・盲学校専攻科の保健理療科と理療科の違いは何か。

(教育委員会事務局)

- ・保健理療科はあん摩マッサージ指圧師の国家資格取得を目指す学科、理療科はあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家資格取得を目指す学科である。

(第2号議案 承認)

第3号議案 平成29年度県立高等学校入学定員について

非公開であったが意思決定がなされたため要旨を公開するもの

(教育委員会事務局)

説明概要

- ・中学校卒業予定者数の推移について
- ・入学定員(案)について

(教育委員からの意見)

- ・他校を退学して爽風館高校に入り直す生徒が多いと聞くが、爽風館高校の定員はどうなっているか。
- ・全県的に生徒数が減っているが、定員割れが同じように起こる可能性があるのか。
- ・中高一貫校について、どのように評価しているか。

(教育委員会事務局)

- ・爽風館高校の定員は増減させず、多様な生徒を受け入れられる状況にしている。
- ・学校の魅力化、特色化を打ち出して、生徒に選ばれる学校を作っていくということを進めていきたい。
- ・連携型中高一貫校の安心院高校では、地球未来科という教科を作り、課題研究などに取り組んでいる。併設型中高一貫校の大分豊府高校では、探究型の授業の研究を行っている。

(第3号議案 承認)

【協 議】

大分県教育功労者表彰について

(工藤教育長)

それでは、協議の「大分県教育功労者表彰について」能見教育改革
・企画課長から説明いたします。

(説明)

(工藤教育長)

ご質問・ご意見のある方はお願いします。

(質疑・意見等)

(工藤教育長)

それでは、今回の協議の結果を踏まえて、次回の教育委員会会議に議
案を提出したいと思います。

(工藤教育長)

それでは、最後にその他、何かございませんか。
ないようですので、これで平成28年度第13回教育委員会会議を閉
会します。

お疲れ様でした。

平成28年度第13回大分県教育委員会会議次第

日時 平成28年9月27日(火)

13:50～14:50

場所 教育委員室

1 開 会

2 署名委員の指名

3 議 題

(1) 議 案

第1号議案 教職員の懲戒処分について

第2号議案 平成29年度大分県立特別支援学校高等部・専攻科入学定員等
について

第3号議案 平成29年度県立高等学校入学定員について

(2) 報 告

平成28年度歴史博物館特別展及び先哲史料館秋季企画展について

(3) 協 議

大分県教育功労者表彰について

(4) その他

4 閉 会

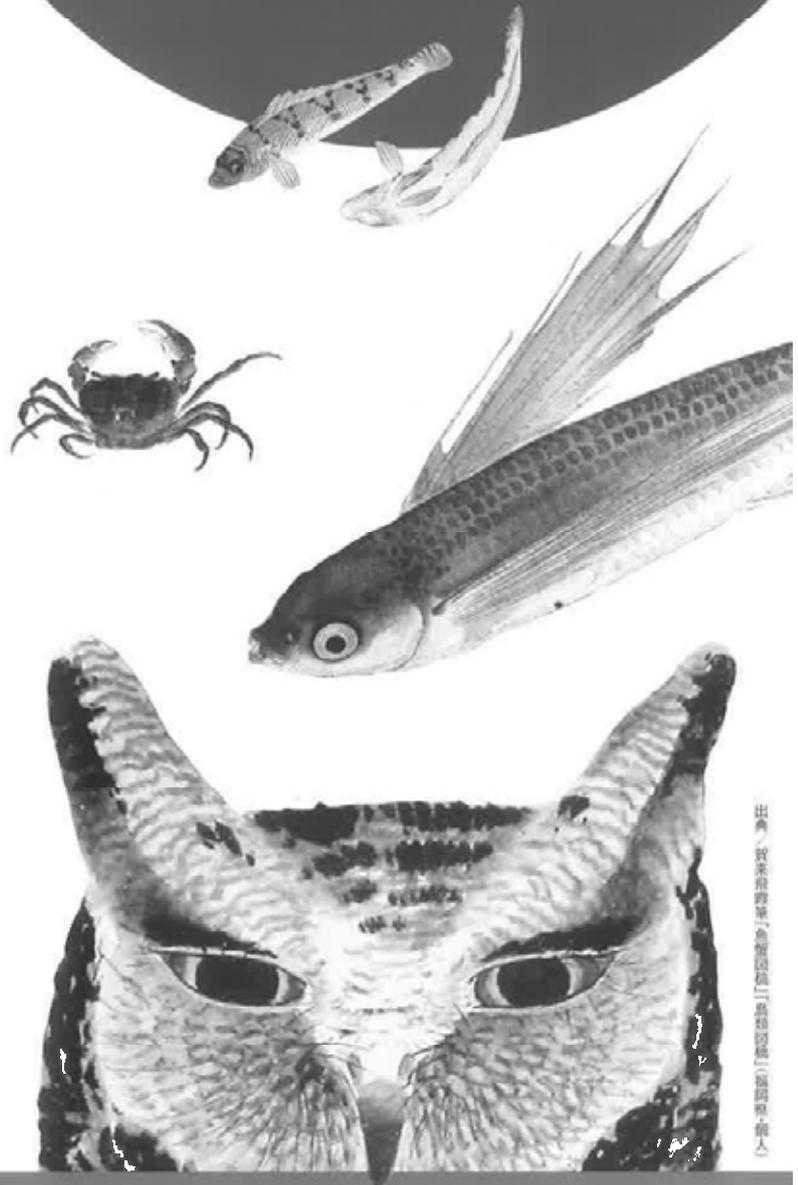


本草学者・賀来飛霞が描いた幕末日本の自然に触れる

開館35周年記念 平成28年度特別展

生誕200年記念 賀来飛霞 KA KU HI KA

—おおいたから日本の近代を切り拓く—



出典/賀来飛霞『鳥類図説』(鳥類図説)、『魚類図説』(魚類図説)

平成28年 10月14日(金) ▶ 11月20日(日)

開館時間 ● 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 ● 月曜日 (月曜日が祝日・振替休日の場合は直後の平日)

観覧料 ● 一般/個人 510円 (460円) 団体 360円 (360円)

高・大学生/個人 310円 (260円) 団体 200円 (200円)

※()内は前売券料金 ※団体は20名以上 ※中学生以下および土曜日の高校生の観覧は無料

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの所持者と付添者1名は無料

前売券販売所 / 大分県立歴史博物館 トキハ会館 中津文化協会 (中津文化会館) 宇佐市観光協会 別府市観光協会 ※高・大学生の前売券は大分県立歴史博物館のみの販売 前売券には特典がついてきます

主催/大分県立歴史博物館 大分合同新聞社 共催/大分県

後援/NHK大分放送局 OBS大分放送 TOSテレビ大分 OAB大分朝日放送

OCT大分ケーブルテレコム エフエム大分 NOAS FM

中津市 豊後高田市教育委員会 宇佐市 国東市 杵築市 日出町 日田市

記念講座・シンポジウム

【日時】平成28年11月6日(日) 13:30~16:00

【会場】大分県立歴史博物館講堂

●記念講座「博物学者としての賀来飛霞」

講師/段上 達雄(別府大学教授)

●シンポジウム「賀来飛霞本草学の新たな視点」

パネリスト/段上 達雄

菅野 剛宏(大分県立歴史博物館学芸調査課長)

平川 毅(大分県立歴史博物館主任学芸員)

高宮なつ美(大分県立歴史博物館学芸員)

コーディネーター/村上 博秋(大分県立歴史博物館主任研究員)

大分県立歴史博物館 (宇佐風土記の丘)

〒872-0101 大分県宇佐市大字富森字京塚 TEL 0978-37-2100 FAX 0978-37-2101

<http://kyouiku.oita-ed.jp/rekishakubutukan-b/>

同時開催
北村 直登
絵画展

開館35周年記念 平成28年度特別展

生誕200年記念 賀来飛霞 —おおいたから日本の近代を切り拓く—

おおいたには、幕末日本の三大本草学者の一人に数えられている人物がいます。豊前国宇佐郡佐田村（現宇佐市安心院町）の賀来家の一族で、文化13（1816）年に生まれた賀来飛霞 [かくひか] です。本展は、平成28年が賀来飛霞の生誕200年にあたることを記念して開催します。

本草学者・賀来飛霞は、全国各地をめぐり歩いて動植物の生態をくわしく観察・記録し、その姿形を数多くの色鮮やかな写生図に表しました。これらの写生図は、飛霞の本草学の真髄を体現しており、日本近代植物学の成立に大きく貢献したとの評価を得ています。

本展では、動植物写生図を中心に賀来飛霞ゆかりのさまざまな文化財を展示し、飛霞がわが国の自然とどのように向き合い、何を目標として本草学に取り組んだのかを明らかにします。さらに、飛霞の本草学の多様性を通して江戸時代における本草学の位置づけを検討し、彼の学問が日本の近代化に果たした役割について明らかにします。

● 展示構成

プロローグ — 昭和天皇の天覧写生図 —

- 1 学問の国・おおいた
- 2 江戸時代の本草学
- 3 賀来飛霞の生涯 — 取りまく人びととともに —
- 4 写生図からみた賀来飛霞の本草学 — 自然を見つめる —
- 5 本草学の真髄 — 賀来飛霞と大砲製造 —

エピローグ — 人と自然の近代化 —

■ ギャラリートーク

[日時] 平成28年10月15日(出)／23日(回)／29日(出)
平成28年11月12日(出)／19日(出)／20日(回)
13:30～14:30

[講師] 平川 毅 (大分県立歴史博物館主任学芸員)

〈周辺地図〉



平成28年10月14日(金) ▶ 11月20日(日)

主要展示作品 ◎ 国指定重要文化財 / ○ 県指定有形文化財
会期中に一部作品の展示替えを行います。

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| 草類図稿 [賀来飛霞筆] | 福岡県・個人 (大分県立歴史博物館寄託) |
| 木類図稿 [賀来飛霞筆] | 福岡県・個人 (大分県立歴史博物館寄託) |
| ◎ 天球儀 [伝・三浦梅園製作] | 神奈川県・個人 |
| 医学啓蒙 [帆足万里] | 日出町教育委員会 |
| 広瀬淡窓画像 [柏木峰溪筆] | 日田市・公益財団法人 廣瀬資料館 |
| ○ 筑前国産物絵図帳 | 福岡県立図書館 |
| 養虫山人絵日記 | 大分県・個人 |
| 猿図 [森狙仙筆] | 長崎歴史文化博物館 |
| 油布嶽採薬記・採薬図譜 [賀来佐之・賀来飛霞] | 福岡県・個人 (大分県立歴史博物館寄託) |
| 高千穂採薬記草稿 [賀来飛霞] | 宮崎県総合博物館 |
| 飛霞老人筆戯 [賀来飛霞筆] | 新潟県・個人 (大分県立先哲史料館寄託) |
| 豊後国肥田川童図 | 大分市・個人 (大分県立先哲史料館寄託) |
| ケンヒキ太郎詫び証文 (カッパの詫び証文) | 中津市・自性寺大雅堂 |
| 水虎説 [賀来飛霞] | 福岡県・個人 (大分県立歴史博物館寄託) |



採薬箱 (福岡県・個人)



絵具箱 (福岡県・個人)

〈交通案内〉

- 自家用車 東九州自動車道「院内IC」より15分
東九州自動車道「宇佐IC」より12分
- タクシー J R柳ヶ浦駅から5分
J R宇佐駅から10分
- 大交北部バス バス停「大分歴史博物館前」下車
※土・日曜日および祝日のみ運行

大分県立歴史博物館
(宇佐風土記の丘)

〒872-0101 大分県宇佐市大字高森字京塚
TEL 0978-37-2100 FAX 0978-37-2101
http://kyouiku.oita-ed.jp/rekisiyahakubutukan-b/
E-mail a31702@pref.oita.lg.jp

facebookは
コチラから



平成28年度
秋季企画展

空海への思いと 山の聖

記録が語る
豊後国と高野山

平成28年

10月1日(土)~11月13日(日)

開館時間 9時~17時 休館日 10月3日(日)・11月(祝)・17日(日)・31日(日)
11月7日(日)

会場 大分県立先哲史料館展示室
豊の国情報ライブラリー 1階

主催 大分県立先哲史料館 後援 大分合同新聞社

記念
講演

西山 厚氏 (帝塚山大学教授)

日時 10月12日(水) 午後1時半~

会場 豊の国情報ライブラリー
2階 視聴覚ホール

豊の国情報ライブラリー

大分県立先哲史料館

〒870-0008 大分市王子西町14-1

TEL 097-546-9380 FAX 097-546-9389

<http://kyouiku.oita-ed.jp/sentetusiryokan-b/>

平成28年度
秋季企画展

空海への思いと山の聖

記録が語る豊後国と高野山

大分県では、地域や家々で弘法大師像をまつり、訪れた人々に茶菓などでもてなす「オセツタイ」が行われています。

こうした行事に代表される弘法大師（空海）への思いや高野山への信仰はどのような歴史をたどってきたのでしょうか。

この展示では、「高野山本覚院文書」（大分県立先哲史料館蔵）などの記録をもとに、戦国時代以後の高野山と大分県とのつながりを紹介します。



大友義鎮書状(高野山本覚院文書・大分県立先哲史料館)



弥勒講式(金剛三昧院)

高野聖とふるさとの祈り

関連講座

講師 櫻井 成昭 (大分県立先哲史料館主任研究員)
日時 11月2日(水) 午前10時半～
会場 豊の国情報ライブラリー
2階 視聴覚ホール

展示解説

以下のように、展示解説を行います(30分程度)
10月5日・11月2日 午後0時～
先哲・歴史講座終了後に行います。
10月12日 午後3時半頃～
記念講演会終了後に行います。
11月9日 午後1時～
※いずれも水曜日です。

※会期中、展示替を行います。



弘法大師像(和歌山県立博物館)



木造愛染明王像(蓮華寺)



豊の国情報ライブラリー
大分県立先哲史料館

この秋、いのりの世界と出会う

連携展示

大分市歴史資料館特別展

ほとけの王国 — 大分の仏像 —
平成28年10月21日(金)～11月27日(日)

記念講演会

11月6日(日) 午前10時～
簗内 佐斗司氏(東京藝術大学大学院教授)

※詳しくは、大分市歴史資料館 ☎097-549-0880まで